

【刊夕】日四廿月一

常新

原五段郵 錢十五月一 錢貳金部一 價定
 錢十五行一 語字三十號五 料告廣
 治 文 崎 川 人 刷 印 人 輯 編 象 行 發
 五三町橋長町平郡城石縣島福
 番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發
 社會式株刷印日每警常 所刷印

新舊平價論の考察

若松吉助

現政府の漸行せるきん解禁は所謂舊平價解禁で、經濟の常道から云へば勿論正道であつて無事に行けば結構の上もない事であるがこの舊平價解禁が漸行された當きに一年、この間多少の障害は素より覺悟の前の事ではあつたがその影響餘りに深刻で、期せずして政界財界其他各方面に新平價論が擡頭しつゝある事は周知の事實である、故にこゝに愚見を述べて見たい。

扱て經濟の常道から云つて舊平價解禁が正道なるにも不拘何故に新平價論が起るか云へば、舊平價はきんの位を高く引上るのであるから物價が急激に下落して事業界が深刻な打撃を受け、産業が不振に陥り従つて貿易は減退を來たす事は素より自然の數である。語をかへて云へば舊平價はきんの位を高くし即ちきんを保護尊重する方法なるが故に事業が虐待され、新平價はきんの位を下げるから事業が保護される結果となる

のである、今一つこれを數字の母たり基調となる時間根拠として見るに、金は過去の時間的蓄積であり、事業は未來の用を充たす可きものであつて即ちきんを保護尊重する舊平價は過去の時間を保護尊重し、事業を保護尊重する新平價は未來の時間を活用尊重する結果となるのである。

俳句

酒井耕影

星光り闇に消し行く除夜の鐘
 煩悩の夢路を霞む除夜の鐘
 今朝の雪一九三一年の奇瑞かな
 群羊の牧に平和の初日影

又經濟の中樞機能たる貸借即ち債權債務の關係を見るに債權者は過去の時間を貸し、債務者は未來の時間を借る譯けである。

即ち舊平價は過去の時間を保護する手段なるを以てきん貨を澤山有し債權國乃至債權者には申分なき手段方法となるのである、逆に

てきん皆無の國である、無いかねを如何に尊重保護しても、それは留守の神に願をかけると同じで徒事に外ならぬのである。故に私はかねよりも事業を保護し、過去の時間より未來の時間を尊重活用する政策の一日一刻も早く實現せん事を切望して止まないものである

貸切 自動車の御用命は!

尼子タクシーへ

新型セダンで乗心地のよい
 電話六四〇番

夜間も診療致します 丹野齒科醫院

日本大學 齒科醫學士 丹野 淳
 平町白銀町十五番地 (鐵道官舎隣)

ヨウモーター!

いゝ服を求めたね 断然三一年型だよ
 やコレカネ
 例の……「ソレ」
 正札堂



六三四電通場車停目丁四町平

外科 専門線 X

上田外科醫院

平町南町 電話一二九番

磐城共濟病院案内

本病院は時局に鑑み八月一日より入院料並に往診料左の通低減致候間御参考迄申上候

入院料 一日(本會員) 金貳圓也
 金壹圓五拾錢

往診料 院長及其他の一(本會員) 金參圓也
 博士に限り 本會員 金貳圓也

尙地方往診も之に應じ低減致候間此段申添候 (平町内)

(各科専門) (醫擔當)

- 内科 小兒科
- 外科 皮膚泌尿科 整形外科 內臟外科
- 産婦人科 女子泌尿科
- 耳鼻咽喉科
- X 光線科
- 物理學的診療科



院長 醫學博士 難波 睦
 本院主 管 賀澤 忠治

衛生試驗所
 救氣相談所
 治療所

共濟病院内

昭和五年九月

看護婦募集

磐城共濟會

平町 電話六四一番

福島縣農工銀行平支店

多産鶏の褒賞に 勿來が意氣込

三百六十日間の産卵数が 二百六十六個の好成績で

財団法人富民協會では養鶏經濟の改善を計り延いては行詰まれる農業經營に一新機軸を與へんとし三百五十日間において

産卵數 二百八十個

總重量十四キロ以上以上の成績を示した優良な多産鶏を所有する者に褒賞することを發表したが本縣でも常に多産鶏の普及發達を奨勵し養鶏組合の設置をせうようしつづつあるのである

最近で

は縣下各地に養鶏組合の設立を見るに至り漸く本縣養鶏界は賑やかになつた折りと一層そ

福毎が民友と合併 本日交渉成立す

本日交渉成立す

福島市にて發行されつゝある福島民友新聞(中立)福島毎日新聞(民政)の兩社は先般來秘かに合併交渉中のこととなり來月からは社屋は福島毎日新聞社、題字は福島民友新聞を使用し民政黨の機關紙として發行される事になつた

内郷村の

就學兒童増加

收容難に陥る

石城郡内郷村では磐城炭礦外村内各炭山の好轉から寄留外來者が増加し前年同期に比し二十一日現在で三千六百餘名の人口増加を來し

可の指令を發せず是がため同村では増新築もならず就學兒童は日毎に増加する現狀で處置に困つてゐる

湯本信用組合

石城郡湯本信用組合では二十五日總會を開き新事業その他を協議する

柳田を捕縛する迄

色魔の 大欺詐師

- ▼ 本名 青木由五郎(前科三犯)
- ▼ 原籍 神奈川縣浦賀町
- ▼ 平地方にての偽名 柳田辰五郎
- ▼ 房總地方にての偽名 森本友三

根本 毅

如何に僕達三人が茶氣満々たる人間であるも、過ぐる大正十二年九月一日突如として起つた大震災に二萬數千の横死をとげた哀れな吾が同胞の靈に對しては吾々の血管中に流れて居る眞面目なる分子が忽然として湧き起つた三人同時同音

「お詣りを致しませう」

嚴肅敬虔靈殿に香花を手向けぬかづきしばし瞑目。謹んで哀悼の意を表し瞑福を祈る。兩國驛に着く改札口へ來て見ると殘念。吾々が乗らんとする北條廻り鴨川行の汽車に遅ること僅かに三分。これはシマッタシクデツタ横濱へ横濱へ。圓タク圓タク

「東京驛へ大至急頼む」

「ハイ」

乗り込む頗る乗心地が快いエセツクスとか云ふ新品のバリバリ

「旦那方東京」から何方ら

「……」

「電車で横濱へ」

「如何でせう一つ奮發なすつて濱までドライブさせて頂けませんか」

「ソリヤ物も相談よ君の方だつて距離にすりや此處から約九里か。その遠近は問はずサ出来る限りのスピードを出して時間で短縮すると斯う頭腦を働かしてネ。車は親爺の物だらう。僕達は斯う見えても憚り乍らかねなんぞはうなる程持つて……居るんだ大勉強幾ら」

「努力の絶頂大々的の奮發參圓」

「參圓。待て東京驛までが一人前三十三錢電車賃が四十八錢濱へ行てから汽船の出る場所迄三十三錢結構ドライブした方が一人前十四錢強安い譯か。ヨウシやれ氣前を見せて前さんにやつちまへあまリスピード出して衝突だの顛覆なんぞは頼まないよ。車の減茶苦茶なんぞは關係はないが僕達の身體がコレロちや大變だこれでも宅へ歸れば待つてる人があるんだからなア」

「借きん取りが居催促をしてますか」

「さすがは客稼業知つてやがる……人相で」

と吉田君横槍を入れる

「よせやいなんなにくまれ口を叩いて人でも靴き殺して泣き面するな」

「大丈夫かねの脇差私の腕を御信頼下さい」

「私の腕だ生を云ふない。此の間迄こやしをコネグリまぜして居た癖に」

「コレヤ參つた然しお客さん品川のハツ山あたりまで御注文のスピードは出せませんよ何しろ交通労働者がタイムオツチを持つて眠玉を光らして居ますからそれから先は物凄く出しますよ眼を廻さないで被下さい仁丹の用意はありますか」

「馬鹿にするないな斯う見えなつて超特急の汽車なんぞの口臭くつて堪らないでんで一週間に二度宛は大阪まで飛行機でフツ飛んでるお兄さんだ。此の前の前なんぞ。箱根の山の上を飛んでる時に一發フツバナした奴が近江の琵琶湖の上へ來て始めて鼻の先へフウンと來たんだ。それ程スソ速い飛行機に乗つたつて屁とも思ひやしないぞ自動車なんぞアおざりの馳け足位に心得てるんだ」

「へえそんな夢をいつ御覽に……」

第廿二期 營業報告

昭和十二年一月現在

未拂込資本	金三、七〇〇、〇〇〇
線路	五、七、五、七、五
機械器具貯藏品	三、五、〇、〇
及土地建物什器	三、五、〇、〇
有價證券	六、五、〇、〇
假拂金	六、五、〇、〇
受取手形及未收入金	二、三、四、〇〇
發電所勘定	一、〇〇〇、〇〇〇
變電所勘定	一、〇〇〇、〇〇〇
化學工業部勘定	三、〇〇〇、〇〇〇
預ケ金及現金	二、〇〇〇、〇〇〇
合計	六、五、〇、〇〇〇
負債之部	
資本	金五、〇〇〇、〇〇〇
諸積立金	一、〇〇〇、〇〇〇
假受金	四、〇〇〇、〇〇〇
社債及借入金	四、〇〇〇、〇〇〇
未拂金	三、〇〇〇、〇〇〇
未拂配當金	一、五、〇〇、〇〇〇
當期利益金	六、〇〇〇、〇〇〇
合計	六、五、〇、〇〇〇

貰つて重寶 贈つて便利な

三井の券品商

店服吳井三

植田水力 電氣株式會社

右之通りニ候也

冬のサロン

暖房装置完備しました

暖かい御飲料
暖かい御料理
そして芳醇なカクテル種々

洋食通の季節になりました

ドーゾ御來店を

イワキサロン

田町 電話三五二

節分を期して

不景氣退治

豆まきで追ッ拂ふ

平町の年中行事 福の内會の計劃

石城郡福の内會は大正七年發會式を擧げ其後引續き節分の日を期して縣社子銀倉社頭に豆撒を執行し年々盛大となり今では平町年中行事の一つに數へられるに至つたが本年は打續く不景氣を此の豆撒きに依つて西の海に追拂はねばならぬと毎日の如く町議柳下元吉氏宛に役員參集準備中であるが四日午後一時から社頭に於て修祓を行へ同一時半から家内安全の祈禱を濟し同二時豆まきに

未納者に拘引狀

片ツ端から勞役所に

平區並びに支部關係の罰金料の未納額は約三千五百圓の多額に達してゐるが同所ではこれが整理のため未納者に對して再三督促狀を發してゐるが親の心子知らずで罰金の督促を税金に應じて納附する者がないため裁判所側では來月早々から未納者に拘引狀を突きつけて片ツ端から勞役所にぶち込む方針をとる事になつたと

隣同志が

ラヂオで喧嘩

聴取に妨害したしないで 遂ひに警察沙汰

平町仲田町オリエント美粧院片寄安義方に去る十九日仙臺放送局から小關技手外一名、平局から二三名の局員が來て突然ラヂオの検査や試験を始めたので不思議に思つて理由を尋ねた處隣家の紋書業磯山松雄が片寄は故意にラヂオ聴取の妨害を爲すから取調べを乞ふ旨仙臺放送局に届けた爲めと解り

結束破れて

玉川争議解決

石城郡玉川村の小作争議は

形勢悪化する模様あつたところ廿二日夜一、二時突如全國農民組合支部長箱崎利夫は地主岡田重に對し規定通り小作米を納入したので小作人側の結束破れ近く解決を見るらしい

音通不通の

老婆は如何に

茨城郡那珂郡那珂町生れ中野タメ(三)は數年前石城郡内郷村大字宮城炭礦の某飯場に働らき郷里にも屢々音信あつたが此の二三年來何等の音信ない爲め郷里の親戚が心配し此程平署に探索を願出た

近頃物騒な男

懷中に爆發物

昨日午前十一時頃石城郡内郷村大字高坂地内を徘徊する舉動不審の男を平署刑事が誰何取調べると懷中にダイナマイト一本、導火線六尺電管二個を匿し持つて居たので近頃物騒な男と平署に引致したが石城郡内郷村高坂鈴木龜次郎(三)と稱し申立が曖昧の爲め引續き嚴重取調中である

河中に墜落

生命危篤に陥る

石城郡山田村下山田農山田彪助(三)は廿二日午前十時半頃自轉車で茨城縣多賀郡華川村字小豆原地内縣道を疾走中前方の行人を避け

貸銀値下げ

區長等が協議

石城郡高久村では現下の不況に鑑み村當局並に各區長及び有志が協議をなし職工日傭人その他の貸銀を時代

草野組頭任命

石城

郡草野村消防組は組頭缺員中のところ阿部勝藏氏が任命された



明日のラヂオ

今夜は西より風晴れ明日は西の風晴るでせうがうす曇りです

境野黄洋
前九、〇〇 氣象通報
前九、一〇 營養料理「生鮭とほうれん草の海苔巻」
前九、三〇 子供の時間「管絃樂六曲」東京ラヂオオーケストラ指揮平野主水
前一〇、〇〇 修養講座「道々禪師の教」文學博士威が心配し此程平署に探索を願出た

今晩は西より風晴れ明日は西の風晴るでせうがうす曇りです

境野黄洋
前九、〇〇 氣象通報
前九、一〇 營養料理「生鮭とほうれん草の海苔巻」
前九、三〇 子供の時間「管絃樂六曲」東京ラヂオオーケストラ指揮平野主水
前一〇、〇〇 修養講座「道々禪師の教」文學博士威が心配し此程平署に探索を願出た

船二、放送指揮吉本啓吉
後四、一〇 音曲「吹寄せ」
春風板左松 三樹屋三喜の助
後二、一〇 長唄「助六」
唄杵屋六左衛門 三味線杵屋寒玉 同杵屋六郎
後二、四〇 ビアノ獨奏澤崎秋子
後三、四〇 氣象通報(積雪量)
後三、五〇 經濟市況
後六、〇〇 (子供の時間) お話「天満天神」福岡女子専門學校鈴長木暢幸
後七、〇〇 ニュース(官廳ニュースを含む) ニュースとして高さ一丈の處から花園川に墜落數ヶ所に重傷を負ひ多賀病院で手當中であるが生命危篤

ス氣象通報、番組豫告告知事項
後七、二五 三曲「石山源氏(上)」筆川住子其他氏(上) 新小唄一、浦田音頭蒲田町藝妓連二、向島小唄向島藝妓連三、日本橋小唄日本橋藝妓連後八、三〇 清元「吉原雀」
淨瑠璃清元壽美太夫、同清元、壽美太夫、三味線清元正壽郎上調子清元榮一
後九、〇〇 映畫物語仙石雷溪、伴奏指揮益川銀藏
後九、四〇 時報氣象通報
番組豫告告知事項

學生外套特賣

耐寒、強雨、耐、生地型仕立 100パーセントの黒、外套 特價提供
中學用(極上)8,500錢
小學用(同)5,500錢
全部頭巾付

平二 電 203
なかや洋服店

江戸前料理 倉岩

寄なべ はまなべ 鳥なべ
ありなべ かきなべ
相始めました
ゼヒ一度御試食下さい……
出前迅速 錦水
田町末廣東隣り (電話四二二番)

